

座右の銘は

「力いっぱい今を生きる」
粉骨碎身。地域に寄り添い問題解決に
向けたお手伝い

表彰状

行政相談委員

中原 香津子 殿

あなたは多年にわたり行政相談委員
として活躍され国民の行政に対する
苦情の解決に多大な貢献をされました
ここにその功績をたたえ表彰します

令和二年五月十九日

九州管区行政評価局長

萬谷 優人

都城支部行政相談委員

中原 香津子さん
(山之口町花木)

「行政への要望があるが、どこに相談したらいいのか分からない…」
このような困りごとを受け付ける地域の身近な相談相手として、全国に約5千人の行政相談委員が日々活動しています。

本市では6人の行政相談委員が各地区で相談窓口を開設し、地域住民の相談に応じています。中原香津子さんもその一人。本市唯一の女性行政相談委員として11年間活動を続けています。

中原さんは、山之口町で3きょうだいの長女として誕生。幼少の頃から読書好きだった中原さんは坂本龍馬や野口英世の伝記のほか、尊敬する恩師の影響を受け、「将来は、人のために何かしたい」と思いを抱くようになりました。

大学卒業後は上京し、小学校教諭として6年間勤務。昭和51年に帰郷すると、山之口町立麓小学校や同山之口幼稚園の教諭を経て、山之口役場に採用となり福祉業務などに従事。退職直後の平成21年、「人の役に立ちたい」と行政相談委員を引き受けました。

行政相談委員には、国などの仕事に関する要望や相談を受け付けたり、さまざまな困りごとを抱える相談者への的確な助言や関係機関へ申し入れたりするなど、幅広い知識と素早

Smiling faces of miyakonojo

風景



行政相談に応じる中原さん

い対応が求められます。活動当初、多岐にわたる困りごとの対応に余裕が持てず、力不足を痛感して辞任を決意。しかし、同僚の励ましや、関係機関の協力により、行政相談委員を続けたいと思うようになりました。その後は、的確なアドバイスができるようになるため、研修会などにも参加しながら経験を重ねてきました。今では、女性ならではの視点や気配りで、相談者が安心して相談できる雰囲気作りを心掛けるなど、地域の頼れる相談役です。

また、環境問題に取り組み「どんぐり1000年の森をつくる会」の副会長や「県自然保護推進委員」、子どもらの健全な育成に取り組み「ガールスカウト宮崎県連盟」の理事など、さまざまな活動にも貢献。



市役所で受賞報告する中原さん

何事にも全力で取り組み、スキルアップのため日々勉強を欠かさない中原さんは今年6月、その功績が顕著である行政相談委員に贈られる「令和2年度行政相談委員九州管区行政評価局長表彰」を受賞しました。「関係機関の協力はもちろん、家族や仲間の応援・支えがあったからこそ続けてこられた」と笑顔を見せる中原さん。「相談してよかった、と言われると励みになる。これからも身近な相談相手として、地域を支えていきたい」と今後の活動に意欲を見せていました。

※今年19日(月)から25日(日)は、「行政相談週間」。要望や困りごとなどは、市内6人の行政相談委員に相談ください